

## 「研究データリポジトリ整備・運用ガイドライン」の概要

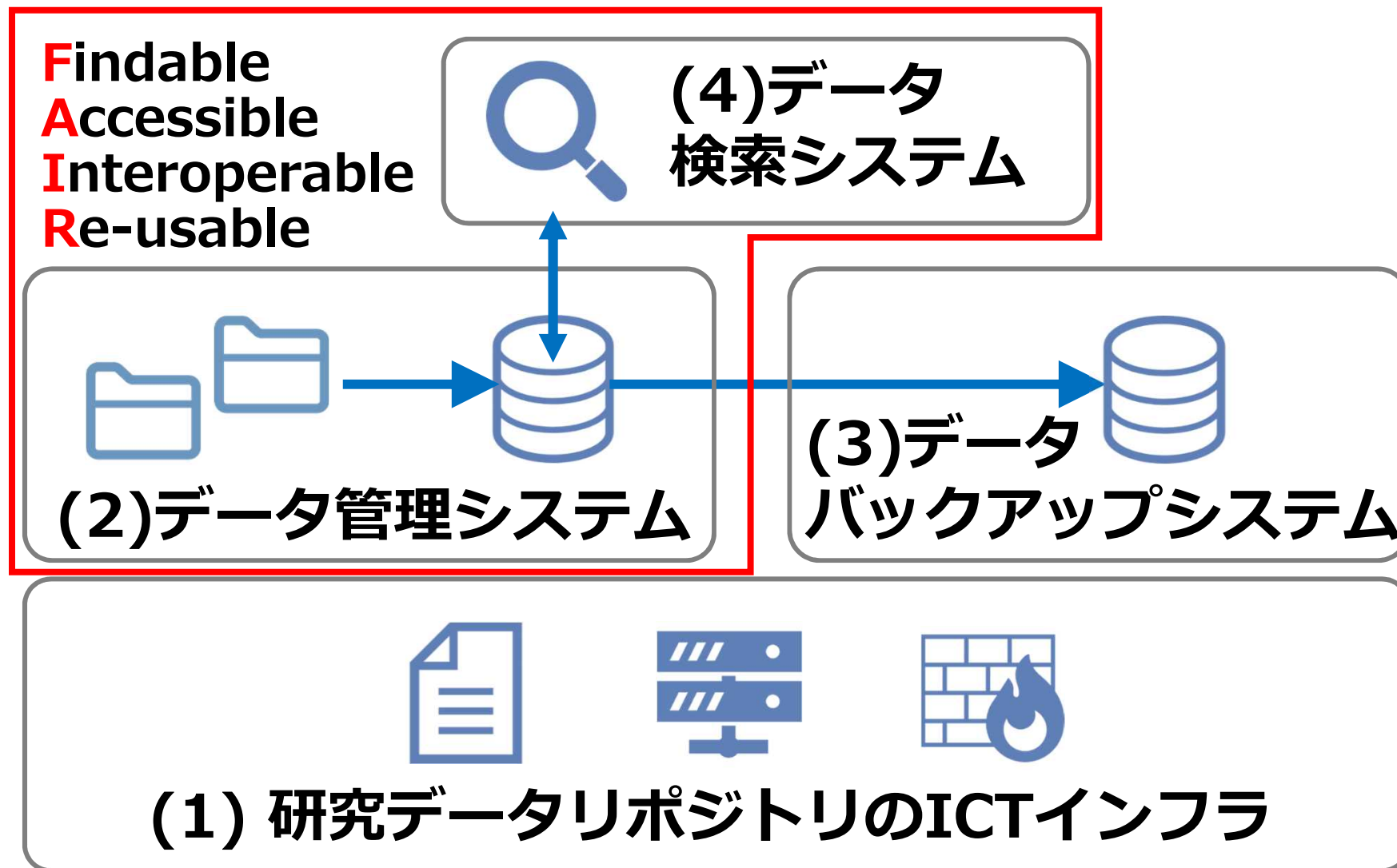
# 情報基盤

国立研究開発法人海洋研究開発機構  
付加価値情報創生部門  
地球情報基盤センター  
データ管理グループ

福田 和代



## 情報基盤



# (1)研究データリポジトリ のICTインフラ

データ預け入れ先としての信頼性と持続性の確保が必要である。そのためには、研究データリポジトリは自らのサービスレベルを検討し、サービスレベルに応じた計算機・ネットワーク等の情報基盤（ICTインフラ）を確保・運用する必要がある。

## 検討すべき項目

- 安定的な**財源**及び安定的な**運用形態**の確保
- **サービスレベルの定義**
- サービスレベルに合わせた**機密性、可用性、完全性**の確保
- データ保存領域の**拡張性**及び**移行可能性**の確保

## (2)データ管理システム

提供されたデータの受入・保管、メタデータの管理・保管及びデータの変更を含むデータキュレーションを実施するとともに、その管理等を行うためのデータ管理システムを確保し、運営する必要がある。

「FAIR 原則」実現のために備えていることが望ましい機能

- データ及びメタデータに関連付いた**永続識別子**の管理
- 可能な限り**オープンなフォーマット**によるデータの管理
- データ及びメタデータの**バージョン**の管理
- 分野標準のリッチなメタデータ形式、あるいは分野内でできるだけ広く用いられる形式による**メタデータ**の管理
- 汎用的なメタデータ形式による**メタデータ**の管理
- データの**ライセンス情報**の管理

## (3)データバックアップシステム

保管するデータの破損や紛失に備えて、研究データのバックアップの取得・保管、及びデータのリストアを実施するためのデータバックアップシステムの確保を行う必要がある。

### 検討すべき項目

- ・ バックアップ実行**頻度**
- ・ 保持**方式** (フル/差分/増分)
- ・ 保持**リビジョン数**
- ・ バックアップ及びリカバリ**手順**
- ・ **遠隔バックアップ**の有無

リポジトリの  
データポリシーに従う

災害による障害を考慮

※ここでいうシステムは、計算機システムによるストレージのバックアップのほか、制度・組織間スキーム、その他幅広くデータ保存に有益なくみ全体を含む。

## (4) データ検索システム

研究データリポジトリは、保管するデータまたはそのメタデータに対してアクセス可能なデータ検索システムを確保し、運用しなければならない。

### 「FAIR 原則」実現のために備えることが望ましい機能

- データ及びメタデータに関連付いた**永続識別子**の表示
- **機械判読可能なメタデータ**及び**永続識別子**の提供
- **データアクセス手法**の表示
- **データのライセンス**及び**引用方法**の表示
- データ及びメタデータの**版**または**変更履歴**の表示